永平寺町社会福祉協議会だより

編集発行 / 社会福祉法人永平寺町社会福祉協議会
<http://www.eiheijishakyo.jp/>

2014 9月号
vol.60

ふだんの
くらしの
しあわせ

Contents

PIRIKAクリーンアップ小作戦	P2
たすかりす？	P3
赤い羽根共同募金運動(昨年度報告)	P4
共同募金って何に使われてるの？	P5
行事カレンダー／ふとん丸洗い乾燥サービス／漏電点検	P6
家族介護者交流事業／DVを理解する3つのコツ／ひとり暮らし交流会	P7
わかりやすい心の健康講座／認知症あれこれ	P8
津軽三味線の音色が松岡デイサービスに！／チャイルドシート募集／フリマ募集	P9
心配事相談／寄付御礼	P10

「この広報誌は、点訳版も発行しています。」

たすかりす？ 新しい地域の結びつき「異世代ホームシェア」

「たすかりす」とは、福井大学の住環境計画研究室で2012年より行われているプロジェクトの名前です。

福井県内の住宅事情である高齢者の一人暮らし世帯が多いこと、また学生も安く部屋を借りたいというニーズなどを、ホームシェアという共同生活を送ることで、福井の住宅事情を解消できるようにと研究中のプロジェクトです。

名前の「たすかりす」には、足す+借りる+住む=「たすかりす」という意味が込められています。

現在までに福井大学文京キャンパス周辺で2件の高齢者と若者のホームシェアの実績があり、今後は福井大学医学部や県立大学のある御陵地区周辺で同様のホームシェアのマッチングを検討しているとのこと。

実際にホームシェアを行っている家主と学生。大きなトラブルもなく、共同生活3年目に入りました。(福井市内において)

Q 学生と高齢者が一緒に住むと、どんないいことがありますか？

A ご高齢の方からすると、一人で広い家に住んでいるとさみしさを感じる時もあるかと思えます。そうした時に、誰かがそばにいてくれる、というのは心強いと思います。学生も、生活習慣が乱れにくくなり生活にハリが出て人生の先輩から話を聴いたり、お互いの希望が合えば食事を一緒にとることもできます。

以前にホームシェアを行った高齢者と学生は二人で一緒に外出したりすることもあり、共同生活を予想以上に満喫しているとの声を聞きました。

プライバシーへの配慮や、取決めを作ってお互いが自然体で過ごせるようにするので、無理せずにお互いの良いところを得ながら共同生活を送ることができます。(菊池准教授)

↑ 福井大学住環境計画研究室の菊池吉信准教授。社会実験という形で事業をスタートさせた上で、見つかった課題を整理しながら数年かけて軌道に乗せたいと話す。

Q たすかりすのプロジェクトを行っての感想を聞かせて下さい！

A ホームシェアに参加した人の生活の質が上がり、家主さんから「ずっと学生に来てもらいたい」という言葉を聞くとやってよかったと感じます。私もホームシェアをやりたいと思っているので、女性の家主さんを募集中です！(井上さん)

高齢者の方と学生の新しい「人とのつながり」に関わることができるのが嬉しく思います。学生としても、より高齢者問題を身近に感じる機会となり、意識を高めるきっかけになると期待しています。自分が学生と家主さんの間に入り、うまくマッチングするには大変なこともありますがお互いの話を聴きたいと思っています。(小林さん)

同大学大学院生の井上さん(左) 小林さん(右) 大学と地域との協働活動に、積極的に力を注いでいる。御陵地区でのホームシェアプロジェクトにも意欲的だ。

お問い合わせ 福井大学住環境計画研究室
福井市文京3-9-1 ☎0776-27-8973

永平寺町社会福祉協議会

PIRIKA クリーンアップ小作戦

～街をきれいにすると、人の心もきれいにする～

9月7日(日)松岡吉野塚地区にて

ボランティア募集

毎週順番に各地域を訪問し、町民の皆様と一緒に地域のゴミ拾いを行います(右図参照)。そこで、一緒に活動を行ってくださるボランティアを募集します。

ボランティア希望の方は、原則として活動日の3日前までにお近くの事務所までご連絡ください。

また、荒天時は中止延期とさせていただきます。

【準備物(持ち物)】

- 軍手、タオル、帽子、トンガ等(雨天時は雨具)
- ※ゴミ袋は用意します。

永平寺町社協では、いきいきふれあいサロンや小地域福祉委員会の設置など小地域(町内会、集落)単位での“**小地域福祉活動**”を推進しています。

そこで今回小地域にスポットを当て、町内各小地域をこれから複数年かけてすべて訪問させていただき、「街をきれいにすると、人の心もきれいにする」をコンセプトにゴミ拾いのボランティア活動をさせていただきます。

また、清掃活動中には、訪問先の区民の方々からの永平寺町社協や福祉に関する相談等も受付いたします。

あなたの区に社協がおじゃましてーす！！

■クリーンアップ小作戦 直近の予定

月日	時間	訪問地区	集合場所
9月21日(日)	6:30~7:30	松岡春日3丁目	松岡福祉総合センター
9月28日(日)	6:30~7:30	石上	やすらぎの郷
10月5日(日)	6:30~7:30	山鹿	永平寺老人福祉センター
10月12日(日)	6:30~7:30	松岡神明1丁目	松岡中央公民館
10月26日(日)	6:30~7:30	松岡薬師1丁目	松岡福祉総合センター
11月2日(日)	6:30~7:30	東古市	役場永平寺支所
11月9日(日)	6:30~7:30	松岡芝原2丁目	松岡福祉総合センター
11月16日(日)	6:30~7:30	吉峰	吉峰寺駐車場
11月23日(日)	6:30~7:30	志比	町営駐車場

お問い合わせ先 永平寺町社会福祉協議会 TEL:0776-64-3000
永平寺事務所 TEL:0776-63-3868
松岡事務所 TEL:0776-61-0111

PIRIKAって？

PIRIKA はアイヌ語で「美しい」という意味です。株式会社ピリカ(本店 東京都目黒区)が提供する、携帯電話やパソコンなどを使ったゴミ拾いサービスで、様々な企業・個人がゴミ拾いを行うことで、ゴミを出す数よりもゴミを拾う数の方が多くなることを目指しています。

永平寺町社協もその趣旨に賛同して、地域のゴミ拾い活動報告をPIRIKAにて全国に発信していきます。

Android App on Google play

Available on the App Store

ピリカ 検索してね!

B-メイト

事業名：永平寺町に伝わる民話の紙芝居づくりとその紙芝居の口演活動

活動内容は？

永平寺町内に伝わる民話を題材とし、年間2話の民話紙芝居作りを目標に、これまで32話作りました。

文献から民話を探し、脚本を作り絵に表現しています。文章はなるべくわかりやすく、永平寺町の方言を取り入れるようにしています。また、出来上がった原画をコピー、ラミネート加工してそれぞれの図書館に寄贈。町民の方にご覧頂けるようにしています。その他、図書館(町立図書館は月1回)、サロンなど依頼があれば民話紙芝居の口演活動を行っています。

「町立図書館では毎月1回おはなし会をしています。あそびにきてね！」

今後の目標は？

永平寺町内に眠っている民話を探して、民話紙芝居を増やしていきたいです。現在、民話紙芝居発祥地に絵の一部とあらす

じの書かれた看板の設置を町にお願いしております。

今年中に9か所の看板設置の目途が立ちました。今まで作った民話紙芝居に縁のある場所全てに設置していただけるように努力していきたいと思ひます。

口演活動も続け、口演技術の向上のために研修にも励みたいと思ひます。

募金していただいたみなさんへひとこと

紙芝居の作成は、メンバーが絵の具を持ち寄って少しずつ制作していくことから始まりました。

共同募金の配分金がなかったら、活動を現在まで続けてこれなかったように思ひます。せっかく町内に伝わる民話がたくさんあっても、活動が続けられなかったら後世に伝えることができなかったのでは…と思うと、本当に募金者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

「民話紙芝居の制作は、メンバーが絵の具を持ち寄って少しずつ制作していくことから始まりました。」

共同募金って何に使われているの？

皆様にご協力いただいている「赤い羽根共同募金」。今回も各種団体、ボランティア団体助成事業等の18団体のうち2つの団体ををご紹介します。

元気になるように応援します。

もっと、もっと、いろいろな活動が、じぶんの町を良くする、

じぶんにもやさしい町

ひとにやさしい町は

(3割は県内の広域的な活動)

共同募金を支えています。

集まったお金の約7割が

永平寺町内で使われます。

ささえるしくみが赤い羽根。

たくさんの人々のやさしさが

みんなの住む町が好き、

だから、ずっと住み続けたい町。

そんな気持ちを、

平成26年度の赤い羽根募金の目標額

永平寺町 **3,130,000円**

町民の皆様のおたたかいご協力を宜しくお願ひいたします。

【報告】平成25年度 赤い羽根共同募金のつかいみち

昨年、皆さまから寄せられた募金は永平寺町で**2,851,387円**にのぼりました。皆様の善意に心から感謝しますとともに、募金額のご報告を致します。

戸別募金	2,436,198円	(町内の戸別の募金)
街頭募金	192,544円	(町内各スーパーでの募金)
学校募金	81,984円	(町内小中学校の募金)
職域募金	14,588円	(職域での募金)
クーポン募金	31,122円	(協賛企業：永平寺の館雲粋様、キッチン天山様、サニーサイド様、よしくら文具様、会津喜多方ラーメン蔵県立大学前店様、永平寺地区美容師会様)
イベント募金	82,900円	(協賛企業：まつぼっくりkids様、永平寺町明るい社会づくり推進協議会様、永平寺町マレットゴルフ協会様)
その他の募金	12,051円	(匿名2名様、コンビニ等募金箱)

永平寺町で集まった**2,851,387円**のうち福井県共同募金会から、永平寺町は**2,179,841円**の配分を受けました

☆配分を受けた**2,179,841円**のつかいみちは次の通りです。

- 永平寺町社協への配分
 - 障がい児者の社会参加と保護者のリフレッシュ事業
 - 高齢者慶祝訪問事業
 - 減災のための家具固定事業
 - 児童遊具施設設置費助成
 - たすけあい町づくり講演会
- 各種団体・ボランティア団体助成事業
 - 永平寺町老人クラブ連合会
 - おたっしや会
 - 永平寺町身体障害者福祉協会
 - E. M. C永平寺ミュージック・ケア研究会
 - 点訳サークル「松岡サンライト」
 - 特定非営利活動法人永平寺スマイルハート
 - まつおか手話サークル「友情」
 - L'A'bri ●吉田地区更生保護女性会
 - 永平寺町婦人福祉協議会
 - ボランティアサークルまつぼっくりkids
 - 永平寺町赤十字奉仕団
 - B-メイト
 - 地域ふれあい支援「かさじぞう」
 - 永平寺おはなしの会
 - はあもにい
 - 永平寺町マレットゴルフ協会
 - 福井県年金受給者協会松岡支部

お問い合わせ 社会福祉法人福井県共同募金会 永平寺町共同募金委員会 永平寺町石上27-27 TEL.0776-64-3000

おたっしや会

事業名：お一人暮らし高齢者宅への配食サービスの弁当調理

週に3回の配食ボランティアの様子。できばき作業は進みます

活動内容は？

上志比地区の配食サービスの調理や、社協主催のふれ愛フェスタ、支所まつりのお手伝いなどを中心に活動を行っています。

配食サービスでは、それぞれの会員の経験を活かしながら、家庭的なお弁当を作りお届けしています。衛生面に注意を払いながら、食べてもらう人のニーズに合わせてご飯の量を調整したり、具材を柔らかくしたりしています。会員それぞれ忙しい身ですが、年に一回は集まってメニューの確認を兼ねて調理実習や懇親会を行っています。

今後の目標は？

現在、配食サービスは月・水・金の週3回、1度に2人が携わっており、会員のシフト調整が大変ですが、今まで続けてきたことを引き継げるようにしっかり伝えていきたいと思ひます。そのためにもまずは体が資本なので健康に過ごせる

ようにしていきたいです。

また、新しく会員の方も募集しています。明日は我が身で、いずれ自分たちのためにも、活動を続けていきたいと思ひています。

募金していただいたみなさんへひとこと

会員のみなさんも忙しい中、ボランティアの時間をつくってくださっています。貴重な時間の中でのボランティア活動だからこそ、これからも楽しく続けていきたいと考えています。先日はみんなで藍染をしてエプロンを作りました。このエプロンを着て、チームワーク良く皆様においしい食事をお届けしていきたいと思ひます。

みんなで藍染めをしてエプロンを作りました

こうした活動ができるのも、共同募金の配分金があるからこそ。町民の皆様には本当に感謝しています。

まちのやさしさを集める

赤い羽根共同募金運動

募金期間
10月1日~
12月31日

平成26年度家族介護者交流事業

介護者元気回復交流会のお誘い

秋の気配が次第に色濃くなって参りましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？
介護者の皆様に、日頃の疲れを癒し元気を回復していただくとうと交流会を企画致しました。
日頃の介護を忘れて楽しいひと時を過ごしましょう。多数のご参加をお待ちしています。

日時 平成26年10月21日(火)
10時～15時30分(予定)

対象 在宅で介護している方 **10月14日(火)**

会場 かんぽの宿 福井

内容 「かんぽの宿 福井」で豪華ランチと入浴♪

参加費 1,000円(当日集金させていただきます)

申込み 下部の各事務所までお申し込み下さい

当日の予定

- 10:00 永平寺町やすらぎの郷 出発
- 10:10 上志比支所(旧上志比村役場前) 出発
- 10:25 永平寺老人福祉センター「永寿苑」 出発
- 10:35 永平寺支所(旧永平寺町役場前) 出発
- 10:45 永平寺町役場本庁(旧松岡町役場前) 出発
- 10:55 翠荘 出発
- 11:30 「かんぽの宿 福井」にて昼食、入浴
- 14:50 出発
- 15:30 永平寺町やすらぎの郷 到着

DV「ドメスティック・バイオレンス」を理解する3つのコツ

配偶者による暴力に悩んでいませんか？
周りで悩んでる方はいませんか？

～ひとりで悩まないで～ お気軽にご参加ください!

近年、DVの相談件数が増加傾向にあります。このDVも地域課題のひとつととらえ、人権を尊重し、いかなる暴力をも見過ごさない安心して暮らせる地域づくりを、みなさんいっしょに考えましょう。

DVとはなにか？ DVは何故おきるのか？
町民の皆さんに広く理解していただくため
「ドメスティック・バイオレンス」講演会を開催します。

日時 平成26年10月25日(土)
10時～11時30分

会場 松岡福祉総合センター2F(保健会議室)
永平寺町松岡吉野塚15-44

講師 長谷川 美香 氏
(福井大学医学部看護学科地域看護科)

申込み 下部の各事務所までお申し込み下さい

ひとり暮らし高齢者交流会に参加しませんか？

集合!!

日時 平成26年10月28日(火)
9時～17時30分(予定)

会場 大江戸温泉物語 芦原温泉 あわら

参加費 1,000円
(昼食代込み。当日集金いたします。)

対象 町内にお住いのひとり暮らし高齢者の方

申込み 参加をご希望される方は、各地区の民生委員児童委員か、各事務所までご連絡ください。

昼食・温泉・観劇で
楽しいひと時を過ごし
たくさんの方の参加を
お待ちしております。

◆締切り◆
10月10日(金)

お問い合わせ・お申込み

社会福祉法人 永平寺町社会福祉協議会 ☎64-3000
松岡事務所(松岡福祉総合センター) ☎61-0111
永平寺事務所(永平寺老人福祉センター) ☎63-3868

9/20～10/16
行事カレンダー

松 = 松岡福祉総合センター「翠荘」(松岡吉野塚15-44)
永 = 永平寺老人福祉センター「永寿苑」(飯島6-34)
上 = 永平寺町やすらぎの郷(石上27-27)
他 = 永平寺町外の地域
PIRIKA = 町内クリーンアップ小作戦

9	20	(土)	ふくい健康長寿祭 2014 (福井市)		他
	21	(日)	町内クリーンアップ小作戦 (松岡春日3)	6:30~7:30	PIRIKA
	23	(火・祝)	職員採用試験 1次試験		上
	25	(木)	家族介護者教室	13:30~15:30	松
			無料法律相談	13:00~16:00	上
	28	(日)	町内クリーンアップ小作戦 (石上)	6:30~7:30	PIRIKA
10	1	(水)	共同募金運動開始 ⇨ (10/1~12/31)		
			家具固定開始 ⇨ (10/1~10/31)		
	2	(木)	福祉総合相談	13:30~16:00	松
	5	(日)	町内クリーンアップ小作戦 (山鹿)	6:30~7:30	PIRIKA
			職員採用試験 2次試験		上
	6	(月)	子育て相談	13:30~16:30	松
	9	(木)	福祉総合相談	13:30~16:00	永
	12	(日)	町内クリーンアップ小作戦 (松岡神明1)	6:30~7:30	PIRIKA
	16	(木)	福祉総合相談	13:30~16:00	上

※予防事業として、下記の教室を包括支援センターで実施しています。
●こつこつ教室(月・火) ●ぞくぞく教室(水・木・金) ●もりもり教室(水・金) ●元氣いきいき教室(月・火・木) ●いきいき百歳教室(火)
※毎週月・水・金曜日は3地区で配食サービスがあります。 ※時間や場所など詳しくは事務局までお問い合わせください。

赤いちゃんちゃんこ あります!!

ご家庭で米寿をお祝いしたい、
米寿のお祝いの記念写真撮影をしたい、とお考え
の方に赤いちゃんちゃんこを貸し出しています。
お問い合わせ・お申し込みは各事務所にて受付
しております。

きれいな布団は気持ちいい〜♡

ふとん丸洗い 乾燥サービス

高齢者生活
支援事業

対象 要介護度3以上の高齢者を在宅で介護する世帯であって、寝具類の衛生管理が困難な方。
内容 掛け布団・敷き布団・毛布の3点セットがサービスの対象になります。(年1回の利用です)

◆詳細については担当のケアマネージャーもしくは、在宅福祉サービス課(☎64-3000)にご相談下さい。

漏電点検は社協の共同募金配分金事業です

万が一に備え住宅内の漏電点検を実施します

内容 電化製品のコンセント、プラグ等の基本点検、家屋の漏電点検など(但し、修繕に関しては自己負担でお願いいたします)

対象 永平寺町内の65歳以上のひとり暮らし高齢者世帯等

申込み 7ページ下部の各事務所までお申し込み下さい

締切り 平成26年10月24日(金) まで

(注) 漏電点検を装って、家庭に訪問し代金を請求する詐欺が横行しています。社協から、漏電点検による代金の請求はありません。

(※申し込み多数の場合は、昨年実施していない新規の方を優先にさせていただきますので、あらかじめご了承下さい。)

津軽三味線日本一の音色が 松岡デイサービスセンターに 響きわたる!

9月5日松岡デイサービスセンターでは、福井市在住の津軽三味線佐藤流宗子の佐藤壽治さんが三味線の演奏をしてくださりました。佐藤さんは2011年に津軽三味線日本一決定戦で優勝した方で、噂を聞いて利用者様、職員、地域の方含め60人以上が集まりました。日本一の三味線の演奏に、訪れた皆さんはうっとり聞き入っていました。

(今回の夢の演奏会は松岡デイサービスの職員が佐藤さんと友人だったことがきっかけで実現しました。)

あいさつもそこそこに、予定の時間よりも早く、(利用者さんが待ちきれず)演奏が開始されました!

- ・世去れ節 (飢饉など、つらいことが早く去ってほしいと訴える曲)
- ・三国節
- ・じょんがら節 (戦に敗れた者の悲しい物語) などなど…アンコールまで飛出し、テンションは最高潮!!

▲2011年に津軽三味線日本一決定戦で優勝

演奏が終わっても、利用者一人ひとりに握手に回られ、会場があたたかい雰囲気になりました☆

お譲りください!! チャイルドシート

永平寺町社協では、チャイルドシートのリサイクルを行っています。ご不用となったチャイルドシートでも、これから子育てをされる別のご家庭で重宝されます。ご家庭でチャイルドシート、眠っていませんか? ぜひ、永平寺町社協までお持ちください!

◆チャイルドシートの提供について◆
チャイルドシートの提供については、本会に無償で寄贈いただきます。また、破損状況が著しいものなどは、提供をお断りさせて頂く場合がございます。

◆チャイルドシートの譲受の注意事項◆
このチャイルドシートのリサイクル活動はみなさんの善意で成り立っています。チャイルドシートの転貸売など目的外の使用は絶対にしないでください。

■お問い合わせは下部の各事務所までご連絡ください

ご家庭に眠っていませんか? ~フリーマーケット物品募集~

「不要なものを処分したいけどタイミングがない…」
「個人で出店はなかなかできない…」といった方必見!
11月の町文化祭で社協がフリーマーケットに参加する際の物品を募集します。皆さんのご協力をお願い致します。売り上げは、永平寺社協の地域福祉事業に使用させていただきます。

- 無償の提供をお願いいたします。
- 返却には応じかねますのでご注意ください。
- 価格はこちらの方で決めさせていただきます。ご了承ください。
- 受付できないもの
大型家電製品
法律上販売できないもの(酒・タバコ等)
教育上好ましくないもの、危険物
違反コピー品、生き物
以上、損傷がなく、商品として適切と思われるものをお願いします。

■物品は下部の各事務所までお持ちください。

永平寺町社会福祉協議会
(やすらぎの郷)
お問い合わせ・お申し込みは
TEL:64-3000

永平寺事務所
(老人福祉センター永寿苑)
TEL:63-3868

松岡事務所
(福祉総合センター翠荘)
TEL:61-0111

わかりやすい心の健康講座

「心の病とどのようにつきあっていけばいいのか」「心の病にならないためにはどうしたら?」など、心の健康について理解を深めてみませんか?

第1回 『心配も
ほどほどに』

日時 10月31日(金)
13:30~15:30
講師 臨床心理士 岡本 克己 氏
(心理相談室アシスト代表)

第2回 『心の病気
あれこれ』

~うつ病、統合失調症、そして依存症~
日時 11月7日(金)
13:30~15:30
講師 精神科医 大森 昌夫 氏
(福井県立大学
看護福祉学部教授)

第3回 『当事者・
支援者からの
メッセージ』

日時 11月14日(金)
13:30~15:30
報告者 当事者、病院、
社会復帰施設
専門職等

○対象：関心のある方はどなたでもご参加いただけます。

○会場：福井県立図書館(福井市下馬51-11)

○参加費：無料

※来場者にはプチプレゼントを進呈

お申込み・お問い合わせ

永平寺町社会福祉協議会
☎64-3000 FAX 64-3103
福井健康福祉センター
☎36-3429 FAX 36-9658

これだけ知っていて! 認知症のあれこれ

シリーズ2 『認知症の人の特徴は?』

認知症の初期は正常な部分と認知症による異常な部分が混在して表れます。原因になる病気により症状も違い、いくつかが重複している場合が大半です。それぞれが軽度でも重複すると認知症の発症が早まります。

<症状>

- 最近の出来事はすぐ忘れてしまうが昔の若い時の事はよく覚えている。
- 若い時の記憶だけが強く残っているため娘を姉さんと呼んだり、亡くなった母が心配しているからと実家に歩いて帰ろうとする。
- 時間や季節の感覚が薄れ、何回も今日は何日かと聞いたり季節感のない服を着たりする。
- 近所で迷子になったり、自宅のトイレの場所がわからなくなったりする。

- 不快な感情などを伴った出来事はよく覚えている。
 - 好きだった趣味などに興味がなくなり、すべてが面倒になり元気が、やる気がでない。
 - 動きや考えるスピードが遅くなったり、2つ以上の事を言われると混乱する。
 - 大声を出したり、攻撃的になる。
- ……他にもいろいろな症状があります。自分では気づきにくく、家族や身近な人が今までと違う部分に早く気づくことが大切です。

ここでは認知症について、お話しさせていただきます。

ご相談がある方は…

永平寺町社会福祉協議会地域包括支援センター ☎64-3535

ご協力ありがとうございました!! プルタブ・エコキャップ一斉収集 8/23(土)

〈収集報告〉
 ペットボトルキャップ……大袋12袋分
 プルタブ ……180Kg

当日も含めて、これだけのプルタブ・エコキャップを収集することができました。

プルタブは換金し、東日本大震災忘れないプロジェクトで企画した陸前高田市図書館の再建への寄付とさせていただきます。

小さなお子さまからご高齢の方まで多くの人にご協力をいただきながら、ほんの小さな善意も集まれば大きなものになることを実感しました!

みなさま、本当にありがとうございました!

光YUJIの心に響くいい詩ご紹介

「友から学んだこと」
 中村 誠(福岡県糸島市立志摩中学校3年)

僕には、絶対叶えなければならぬ夢があります。僕には体に障害を持った友達がいいます。体の右半分はマヒしていて、右手はブラブラしていますが、右足は少し動くので介助すると歩くことができます。

えん下障害もあるので食べ物細かくきざんだ物にとろみをつけて介助でゆっくり食べられます。水分は多く飲めないでお腹に開けた胃ろうからチューブを通して注入します。

それから失語症もあり全く声が出ません。文字盤も使えないので自分の意志を伝えることはできないのです。とても不便な生活を送っています。

暑い夏も台風の影響か、あつとつう間に行っちゃいましたね。
 暑い夏といえば、甲子園!
 福井県代表の敦賀気比高校も大躍進を果たしました。
 残念ながら、準決勝で大阪桐蔭高校(優勝校)に敗れたものの、豪快な野球は天晴れでした。改めて大きな拍手を送りたいと思います。

さて、今大会で優勝した大阪桐蔭高校野球部主将の中村誠選手ですが、そのプレー内容と、主将としての牽引力には各所から称賛の声が上がっており、野球選手として大きな注目が集まっています。

その一方で中学3年生の時に書いた作文(内閣府「心の輪を広げる体験作文(中学生部門)最優秀賞)」の内容が話題になっています。その作文を紹介させていただきます。

その友達と知り合ったのは僕が小学五年生の頃、四年前です。僕が野球の試合に出るようになり、対戦相手だった子と友達になった。

その子は同級生と思えないくらいに野球が上手だった。ポジションも一緒だった。試合にも負けた。僕はとても悔しかった。

「絶対に負けたくない」この気持ちを胸に僕は一生懸命練習した。小学生の最後の大会の決勝戦でそのライバルのいるチームと戦った。延長戦で僕のチームが優勝することが出来た。

でも僕は勝つとは思えなかった。だから中学生になっても別のチームで戦っていくことを約束した。しかしその友達といふチームとの試合があっても友達はいなかった。

友達は障害者になっていました。障害者になって三年になります。三年前のある日、境に突然障害者になってしまったのです。原因は病気です。本当に急な出来事でした。当時は大きなショックで友達を受け入れることができませんでした。

そんな友達を見て、初め「かわいそう」だと思っていました。でも一生懸命にリハビリに取り組んでいる友達姿を見て、僕は「かわいそう」と思うのは良くない事だと思ふようになりました。なぜかという、人に対して「かわいそう」と思うことは、その人を見下しているように思ふからです。

友達は障害を持ちながら一生懸命に生きていくのに、上からの視線は「こうまるで大変失礼なことだ」と思いました。このことは友達に対することだけでなく、全ての障害者に対して共通する気持ちです。障害者に

「かわいそう」と思われたいのではありません。人間はどのような障害を背負って、いようと、命ある限りは生きていかなければならないことはみんなに平等に与えられていることです。

ただ生きていくための条件が良いか、少し悪いかという差だけのことだと思ふます。だから僕は障害者を見て「かわいそう」と思うことが許せなくなりました。

僕はお見舞いに行く友達を押し出すを押して出かけることがあります。よく他人の視線を感じることがあります。自分と違う人を見ると違和感を持つ人が多いのだと思ふます。

でも自分と人は違っていても当たり前なことで、その他人を認めることは最も大切なことだと思ふます。世の中すべての人が自分と違う他人を受け入れることこそ、差別のない社会の実現につながっていくように思ふます。

友達のためにも、僕は野球を一生懸命頑張るリプロ野球選手になり活躍します。

中村誠の選手はますますのご活躍を期待しています!!
 光YUJI

心配ごと相談 ~秘密は必ず守ります~

弁護士による無料法律相談 13:00~16:00

法律問題でお悩みの方を対象に、弁護士による無料法律相談を行っています。1日8名の方まで相談を受け付けております。※事前に電話予約が必要となります。

- 10月23日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」
担当弁護士:野形 昌三氏
- 11月27日(木) 永平寺町老人福祉センター「永寿苑」
担当弁護士:高橋 淑氏
- 12月18日(木) 永平寺町やすらぎの郷
担当弁護士:村上 昌寛氏

- たとえば…
- ◆遺言・相続について……
 - ◆消費者トラブルについて……
 - ◆結婚・離婚について……
 - ◆近隣とのトラブルについて……
 - ◆財産管理について……など、
- お気軽にご相談ください。

福祉総合相談 13:30~16:00

- 10月2日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」
相談員:民生委員児童委員(松岡支部)
- 10月9日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」
相談員:民生委員児童委員(永平寺支部)
- 10月16日(木) 永平寺町やすらぎの郷
相談員:民生委員児童委員(上志比支部)

専門カウンセラーによる子育て相談 13:30~16:30

- カウンセラー:富田 純子氏
- 10月6日(月) 松岡福祉総合センター「翠荘」
 - 11月10日(月) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」
 - 12月8日(月) 永平寺町やすらぎの郷
- ※1件あたりの相談時間は50分程度です。
 ※事前に電話予約が必要となります。

寄附御礼

平成26年8月 1日~8月31日

次の皆様から、社会福祉のためにたくさん「まごころ」が寄せられました。深くお礼申し上げます。皆様からいただいた寄付金・寄贈品

は、寄付されました方の希望される用途を尊重させていただきますとともに、社会福祉のため有効に活用させていただきます。

	受領日	氏名	(住所)	金額(品名)	受入区分
寄付金	8月7日	鈴木 栄一様	飯島	¥100,000	永平寺デイサービス事業
	8月7日	匿名様	匿住所	¥30,000	松岡地区地域福祉活動事業
物品	8月5日	匿名様	匿住所	布おむつ2反分	永平寺デイサービス事業
	8月11日	山口 和代様	松岡志比堺	紙おむつ5袋、タオル10本	松岡デイサービス事業 松岡地区地域福祉活動事業
	8月19日	匿名様	匿住所	ソファ、エアロバイク	永平寺老人福祉センター運営事業
	8月22日	匿名様	匿住所	紙おむつ多数	ホームヘルプ事業

チャリティ映画会を一緒に創りましょう!

あの感動を共に…
 3月に開催予定のチャリティ映画会のプロジェクト委員を募集します!
 映画会を一緒に創り上げましょう☆
 ご希望の方は、
 永平寺町社協までご連絡ください!
 締め切り:10/3(金)

☎64-3000

永平寺町社協 賛助会費についてのお知らせ

9月10日現在、町内企業23社様から賛助会費のお志を頂きました。
 来月の広報誌「ほほえみ」にて企業名の掲載をさせていただきます。
 なお、永平寺町社協のホームページ
<http://www.eiheijishakyo.jp/>
 にてご紹介させていただいております。
 皆様のご協力、ありがとうございます。